

平成28年度 第1回
検査・処置・手術安全セミナー

“検査時の部門を越えるコミュニケーション力”
から考える医療安全

認定病院患者安全推進協議会 検査・処置・手術安全部会では、「検査時の部門を越えるコミュニケーション力とは」を協議テーマに選定し、シンポジウム形式のセミナーを開催することとなりました。検査技師長、放射線技師長、医療安全管理者の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

平成28年**12月3日**（土）**13:00～17:00**

会場

名古屋第二赤十字病院（愛知県名古屋市）

開催形式

シンポジウム形式

・協議会会員病院等の発表・パネルディスカッションを予定しています。

基調講演

安田 あゆ子 氏

（藤田保健衛生大学病院 医療の質・安全対策部

医療の質管理室 病院教授）

佐藤 恭江 氏

（総合病院岡山協立病院 医療安全管理部 専従リスクマネージャー）

対象

会員病院ご所属の検査技師長、放射線技師長、
部門のリスクマネージャー、医療安全管理者の方など

・複数名参加の場合はなるべく異なる職種でお申し込みください。

定員

先着順 **200名**

（1会員病院5名様まで申込可）

費用

無料



申込方法

当協議会ホームページ(<https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/>)

申込専用サイトよりお申し込みください。

申し込みにはサイトへのログインが必要です。パスワードをお忘れの方は、再発行の手続きをお願いします。

手続方法はホームページをご確認ください。

時間	プログラム
13:00 ～13:15	開会挨拶、検査・処置・手術安全部会の活動について
	菊地 龍明 氏（検査・処置・手術安全部会 副部会長）
13:15 ～14:15	基調講演① 「安全から質向上へ、部門のつなが目をKAIZENする」
	安田 あゆ子 氏 （藤田保健衛生大学病院 医療の質・安全対策部 医療の質管理室 病院教授）
14:15 ～14:55	基調講演② 「臨床検査技師の私が病院の安全文化醸成に携わって」
	佐藤 恭江 氏 （総合病院岡山協立病院 医療安全管理部 専従リスクマネージャー）
14:55 ～15:10	休憩（15分）
15:10 ～16:10	会員病院の取り組み事例（講演 各20分）
	◆ 埼玉県立がんセンター 岩田 敏弘 氏（検査技術部長） ◆ 広島市立広島市民病院 沖田 泉 氏（放射線技術部 技師長） ◆ 栃木県立がんセンター 永井 智恵美 氏 （地域連携センタージェネラルマネジャー（医療安全兼務） 看護部副部長）
16:10 ～16:25	会員病院の取り組み事例（動画紹介 各5分）
	● 医療法人 福岡徳洲会病院 「（仮）MRI検査室への磁性体持ち込み防止、および患者誤り防止の取り組み」 ● 杏林大学医学部付属病院 「病棟および放射部門におけるタイムアウト」 ● 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 「先生！ブリーフィングしますよ！～チルト試験における検査技師の役割～」
16:25 ～16:55	全体協議
	座長：部会長 長谷川 隆一 氏、副部会長 菊地 龍明 氏
16:55～ 17:00	総括、閉会挨拶
	長谷川 隆一 氏（検査・処置・手術安全部会 部会長）

※進行の詳細については運営の都合上、変更することがございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

（公財）日本医療機能評価機構 評価事業推進部 古川・大鹿 TEL 03-5217-2326（直通）

いただきました個人情報は当機構の個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。